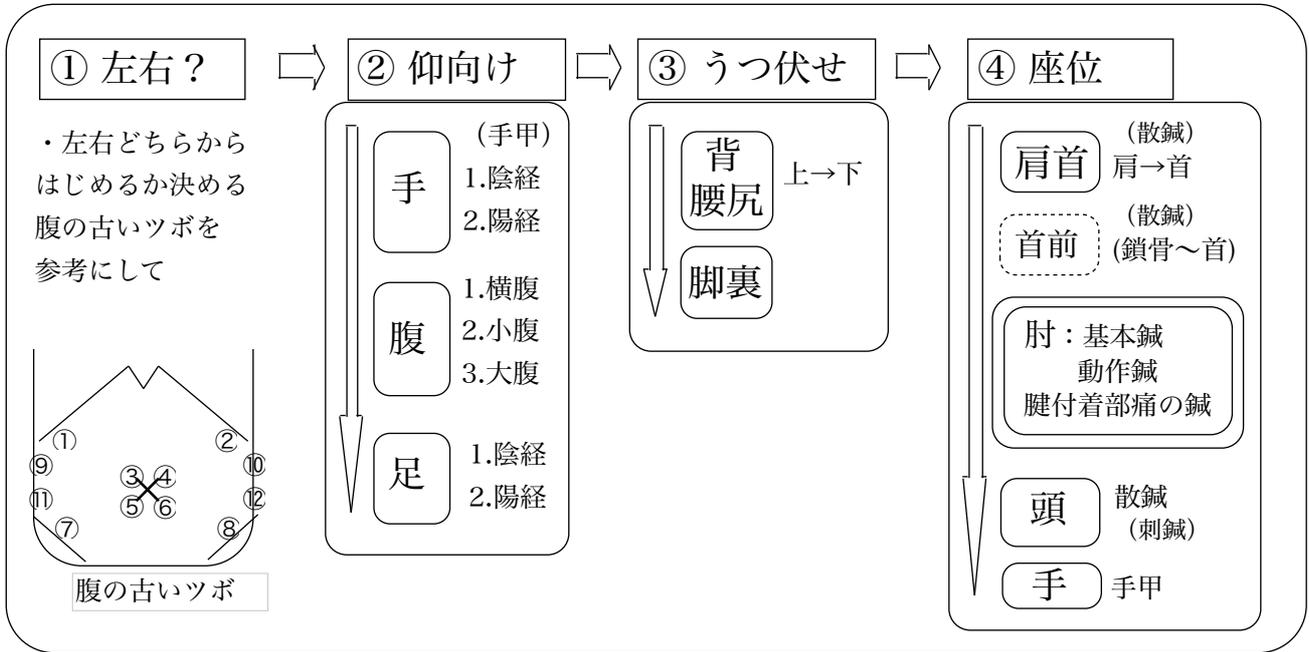


[10] 肘の慢性期

(1) 全体の流れ



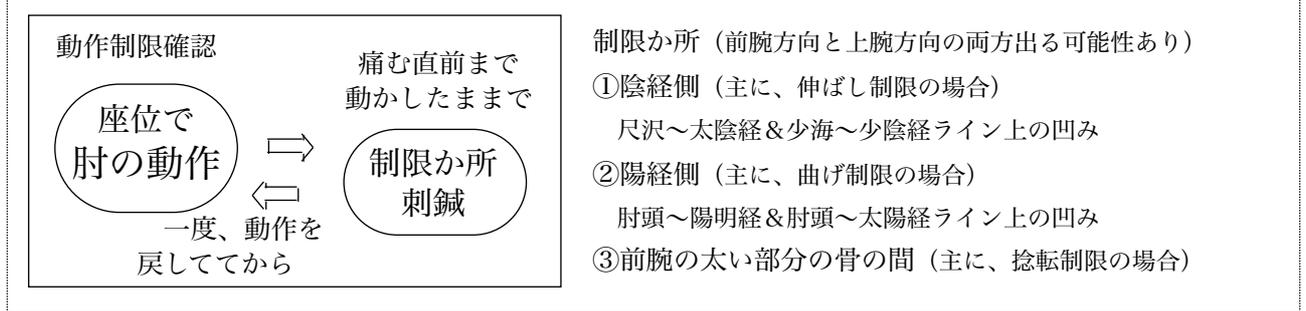
(2) 肘の基本刺鍼

1. 手甲に引き鍼
2. 陰経手首の近くに引き鍼
3. 陰経の肘シワ近くのツボに刺鍼 (シワの上下2-5cmの所)

(3) 腱附着部痛の鍼 (肘頭の先端の近く、直下が骨)

肘頭付近の骨に腱が付着している所で痛いとき
 →原因は、その腱の筋腹のシコリ
 →→痛む場所から筋溝を辿り、凹んだ所に刺鍼 (比較的、上腕に多い)

(4) 肘の動作鍼：曲げの他、伸ばしや捻転の制限もある



(5) 肘の痛み：慢性期の型+灸・灸頭鍼

